

にじのこ

令和3年
8月12日発行
第24号

ログさんち♥子育てほっと情報



- こんにちは！ ログさんちから のんのん坂を上がると、私たちのおおくらの森が広がります。今号では、この森の案内マップを作ってみました。
- 親子でおさんぽをしてみませんか？

「ぶらウオーク」を楽しむ

尚綱大学短期大学部名誉教授 濱崎 幸夫



「プラタモリ」が面白い。タモリがぶらぶら歩きを楽しむ物語である。私も日ごろからぶらぶら歩き、つまり「ぶらウオーク」を楽しんでいる。もっとも印象に残っているのは宮古島でのぶらウオークだ。炎天下で7、8時間もぶらぶら歩き回ったことを思い出す。なぜって？いろいろな人、いろいろなもの、いろいろなことに出会うなど新たな発見の連続だからだ。「鶴瓶の家族に乾杯」、「世界街歩き」も「ぶらウオーク」を楽しむ番組である。2つとも人々を引き付けてやまない。

ノマドランドという映画が注目を浴びている。さまざまな理由で、ぼろ自動車に住み職を探し移動しながら放浪する物語である。「ノマド」は放浪者を意味する。「バガボンド」は宮本武蔵を描いた人気漫画であり、「バガボンド」も放浪者である。共に現代人のハートを揺さぶる作品となっている。「マインド・ワンダーリング」は「ぼんやり」を意味する言葉である。「ぼんやり」とした時間が天才たちのひらめきの源泉であるらしい。私も森や海岸でぼんやりと時間を過ごすのが好きだ。何かに集中した後、ぼんやり時間を過ごすよりフレッシュし、心身が活性化してくる。

「子どもの遊歩権」が消滅しつつある。「遊歩」とはぶらぶら歩きのこと「ぶらウオーク」のことである。2015年の調査では、親の許可なしで子どもが移動できるのは自宅の3軒先にある友人宅であった。子どもが自分の意志で自由に動き回れる距離が限りなくゼロに近づいているのだ。この状況では、子ども自らが自分の道、人生を切り開くことは難しい。では、どうすればいいのか？

実はぶらウオークができる遊歩道は存在している。森の中、川辺、海岸、あるいは街中にある。気づかないだけなのだ。大人が遊歩道に気づき、その入り口まで子どもを誘ってあげれば、子どもは自ら動き回る。門を開き、森に続く斜面をぶらぶら歩くとそこに新たな森の世界が開けてくるのである。



おおくらの森 おさんぽMAP

～ぶらうオークをしてみよう～

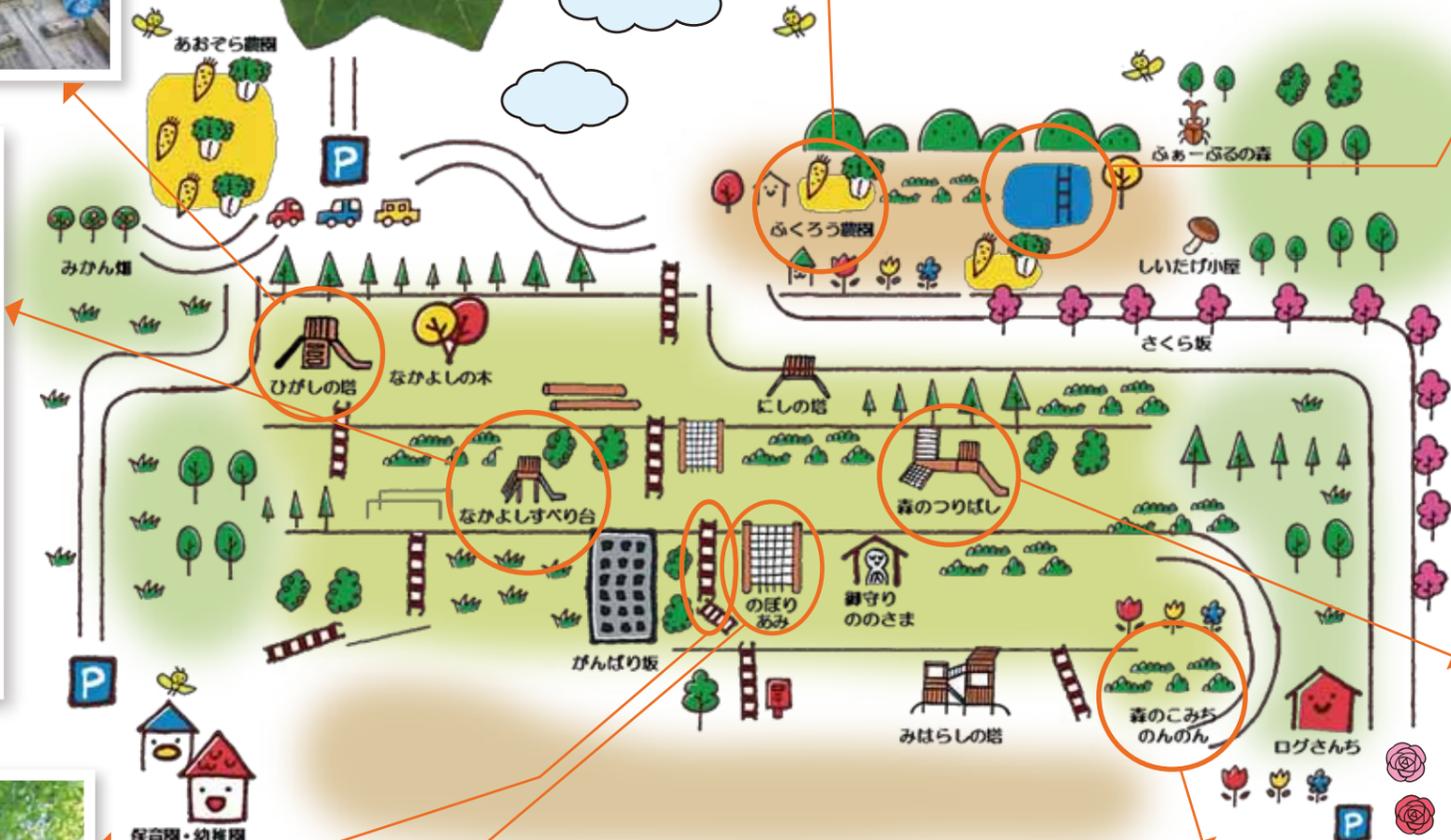


ひがしの塔



いっしょに
すべろうね!!

なかよしすべり台



野菜や花を育てています。



メダカもいるよ

カエルだ

ビオトープの池



森のつりばし



森の階段



のぼりあみ

よしよ!!

よしよ!!



森のこみちのんのん



空から見てみたよ



あおぞら農園

くぬぎ林

ピオトープ

ふくろう農園

みかん畑

おおくらの森

保育園

さくら坂

幼稚園

ログさんち

ホール

幼稚園



ログさんち
ホームページ

発行元

玉名市地域子育て支援センター
森のひろば **ログさんち**
熊本県玉名市大倉 1503-1
ろくさんち

電話 **0968-74-6931**
FAX

■開所時間 9:30~14:30
■子育て相談電話 9:30~16:00

社会福祉法人 せるふねっと21